



新機能および変更された機能

Cisco MDS NX-OS Release 4.2(1) より、新機能に固有のコンフィギュレーションガイドでソフトウェア設定に関する次の情報を入手できます。

- システム管理
- インターフェイス
- ファブリック
- Quality of service (QoS)
- セキュリティ
- IP サービス
- ハイ アベイラビリティおよび冗長性

これらの新しいマニュアルの情報は、以前は『Cisco MDS 9000 Family CLI Configuration Guide』および『Cisco MDS 9000 Family Fabric Manager Configuration Guide』に記載されていました。これらのコンフィギュレーションガイドは引き続き Cisco.com で入手できます。MDS NX-OS Release 4.2(1) よりも前のすべてのソフトウェア リリースには、これらのマニュアルを使用してください。各マニュアルでは、特定のリリースで導入された機能や使用可能な機能を扱っています。ご使用のスイッチにインストールしたソフトウェアに対応するコンフィギュレーションガイドを選択し、表示してください。

『Cisco MDS 9000 Family CLI Configuration Guide』および『Cisco MDS 9000 Family Fabric Manager Configuration Guide』の一部の情報は現在、Nexus オペレーティングシステムを実行する製品間に共通の次のマニュアルに記載されています。

- 『Cisco NX-OS Licensing Guide』: ライセンス モデルと機能ライセンスについて説明します。
- 『Cisco NX-OS Fundamentals Guide』: スイッチ セットアップ ユーティリティについて説明し、一般的な Command Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス)、ファイル システム、および設定情報を示します。

ドキュメント タイトルの全リストについては、「はじめに」にある「関連資料」のリストを参照してください。

Cisco MDS NX-OS Release 4.2(x) の追加情報については、次に示すシスコ システムズの Web サイトで入手可能な『Cisco MDS 9000 Family Release Notes』を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps5989/prod_release_notes_list.htm

このマニュアルについて

新規の『Cisco Fabric Manager Security Configuration Guide』の情報は、以前は『Cisco MDS 9000 Family Fabric Manager Configuration Guide』のパート 5 「Security」に記載されていました。

表 1 に、MDS NX-OS Release 4.2(1) 以降のこのマニュアルに関する新機能および変更された機能を示します。

表 1 Cisco MDS NX-OS Release 4.2(x) の新機能および変更された機能

機能	新規または変更されたトピック	変更が加えられたリリース	説明されている箇所
TrustSec FC LE	MDS スイッチ間のリンクレベルの暗号化に関する情報を追加しました。	4.2(1)	第 11 章「Cisco TrustSec ファイバチャンネルリンク暗号化の設定」 第 8 章「FC-SP および DHCHAP の設定」
ロール サポートのない Terminal Access Controller Access Control System Plus (TACACS+) を使用したコマンドごとの許可	TACACS+ サーバでのユーザの許可に関する情報を追加しました。	4.2(1)	第 4 章「RADIUS および TACACS+ の設定」
MSCHAPv2	Remote Authentication Dial-In User Service (RADIUS) サーバでの認証に関する MSCHAP バージョン 2 の情報を追加しました。	4.2(1)	第 4 章「RADIUS および TACACS+ の設定」